



子育て通信 かなりや

発行 第310号 2021. 8. 1.

時津町子育て支援センター『こぼとの家』
長崎県西彼杵郡時津町西時津郷 1000-10
支援センター TEL095-882-7455
保育園 TEL095-882-4559
FAX095-882-4910
ホームページ
<http://www.togitsukobato.jp>

～パズル、上手にできるようになったね～



～背伸びしたら、おもちゃとどいたよ～



『平和な世界のためにできること』

時津こぼと保育園
園長 嘉村 望

せんそう させない
こどもを まもる
せんそう させない
おとなも まもる
ママは
せんそうしないと きめた
パパも
せんそうしないと きめた
みんなで
せんそうしないと きめた
ずっとずっと、きめてきた

せんそうのりゆう
つくるのやめよう
せんそうのどうぐ
つくるのやめよう
だれのこどもも ころさせない

だれのこどもも ころさせない

「だれのこどももころさせない」
文：西郷南海子 絵：浜田桂子

1945年8月6日広島、8月9日長崎へ原子爆弾が投下され、8月15日に終戦を迎えてから76年間、日本では戦争は起きていません。しかし、世界では現在も内戦やテロなど起こっています。その中で、世界の子どものうち約5分の1にあたる4億1500万人が紛争地域に置かれているそうです。毎年約10万人の乳児が犠牲となっています。

小さな子どもたちの目の前で残虐な行為が行われ、家族や家を奪われています。このような子どもたちを暴力や戦争から守るために私たちに何ができるのでしょうか？！

哀れみから生まれた憎しみは、新たな憎しみが生まれてしまいます。人が犯してしまった過ちを受け入れて、相手を赦し、優しさを与えることによって憎しみの連鎖から抜け出すことができるのではないのでしょうか。

人の意見を聞き、いろいろな考え方があつる事を知り、お互いに尊重し、自分と同じように相手のことも大切にすることを子どもたちに伝え続けることや宗教に関係なく、世界の為祈ることが私たちが平和のためにできることではないのでしょうか。

子どもに伝える環境をつくってみませんか？

あれをしなさい、これをしなさいと口うるさくいうよりも思わずやってみたくなるような環境をつくと、子どもが自分から行動することが増えるかもしれませんよ…。

《眠る環境》

- 電気を消して暗くしましょう



《起きる環境》

- 風と光をいれましょう



《コミュニケーションの遊びの環境》

- 楽しい声、楽しい動きが子どもの意欲を引き出します



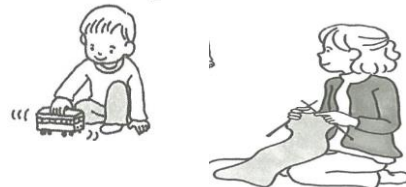
《片付けの環境》

- 子どもが片付けやすい高さの棚に、片付けられる量のおもちゃを置きます



《自分の遊びに集中できる環境》

- 静かで子どもの遊びを邪魔しない空間



参考文献「ひだまり通信」
著：高山静子

第2回 ジャイロキネシス教室開催決定！

5月に開催しましたジャイロキネシス教室を再び9月24日（金）にズームにて開催いたします。日ごろ使っていない筋肉を動かしたり伸ばしたりしていきながらゆっくりと体を整えていきませんか…。それぞれのご家庭での参加となります。申込は9月から始めますので、「ジャイロって何？」「ズームできるかな？」などいろんな疑問がありましたらいつでもお尋ねください。ね。（カナリヤ通信6月号をご覧ください。）

タイル教室を開催しました「アイアンベースの壁掛け一輪挿し」

講師の先生をお招きして、タイル教室を開催しました。自分の時間を取ることも難しいお母さんたち、タイルを選びながら「どれにしようかな～」といいつつもだんだんと無言になりタイルの配置に集中！時折、大きな深呼吸が「ふ～う」と聞こえながらも、「こんなに集中することが久しぶりだから楽しい～！」と出来上がりの作品を見てとても満足の様子でした。



《完成作品》



「アロマ教室～アロマで体質診断～」を行いました

香りでカラダとココロがわかる！ということでアロマを香って分類していきながら、自分の状態を知り、自分に合ったセルフケアができるように診断をしてもらいました。その後は、それぞれ自分に合ったアロマスプレーを作りました。

